

令和8年度 一宮市優良工事表彰



日 時 2026年8月18日（火）午後1時30分～

場 所 一宮市役所本庁舎14階1401大会議室



令和8年度 一宮市優良工事表彰一覧表

(表彰対象年度：令和7年度完成工事)

【全体工事 6 5 6 件 対象工事 4 1 件 優良工事 5 件 8 者 9 表彰】

【優良工事】	【請負者】《受賞回数》	【工事担当課】
新保健所建設工事(週休2日)	中村・榊原・日愛特定建設工事共同企業体 (株式会社中村工業・榊原建設株式会社・日愛工業株式会社) 《3》 《4》 《2》	建築部公共建築課
新保健所建設空調設備工事(週休2日)	大興・ハヤカワ特定建設工事共同企業体 (大興建設株式会社《19》・ハヤカワ工業株式会社《初》)	建築部公共建築課
新保健所建設衛生設備工事(週休2日)	JESファシリティーズ株式会社《2》 (旧村川設備工業株式会社)	建築部公共建築課
多加木公園流域貯留施設築造工事	渡邊・平野特定建設工事共同企業体 (株式会社渡邊組《16》・平野建設株式会社《2》)	建設部治水課
木曽川町外割田二の通り地内ほか配水管改良工事(その3)(週休2日)	大興建設株式会社《20》	上下水道部上水道整備課



令和8年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 中村・榊原・日愛特定建設工事共同企業体
（株式会社中村工業・榊原建設株式会社・日愛工業株式会社）
【工事名】 新保健所建設工事（週休2日）
【工事場所】 一宮市和光2丁目地内
【工事内容】 新保健所建設工事

【評価】

・敷地周辺には住宅があり、南側道路は交通量の多い県道があるが、掘削工事による敷地周辺地盤の陥没やひび割れを防止するため、当初設計の親杭横矢板工法から、より安全性の高い堅固なソイルセメント連続壁工法へ変更し、敷地周辺への影響を十分に配慮して工事を進めた。また、同時に止水性を高めることができた。

・1階エントランス壁の木パネル及び4階会議室壁の木ルーバーを工場でユニット化することで端材を抑制し廃棄物の削減に寄与した。

【工事担当課】 建築部公共建築課



SMW（ソイルセメント連続壁）工法を採用し、強固な壁と高い止水性により、近隣施設への地盤の陥没、ひび割れ防止など高い安全性を実現した。



工場でユニット化することで端材を抑制し廃棄物の削減に寄与した。





令和8年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 大興・ハヤカワ特定建設工事共同企業体
(大興建設株式会社・ハヤカワ工業株式会社)

【工事名】 新保健所建設空調設備工事（週休2日）

【工事場所】 一宮市和光2丁目地内

【工事内容】 新保健所建設空調設備工事

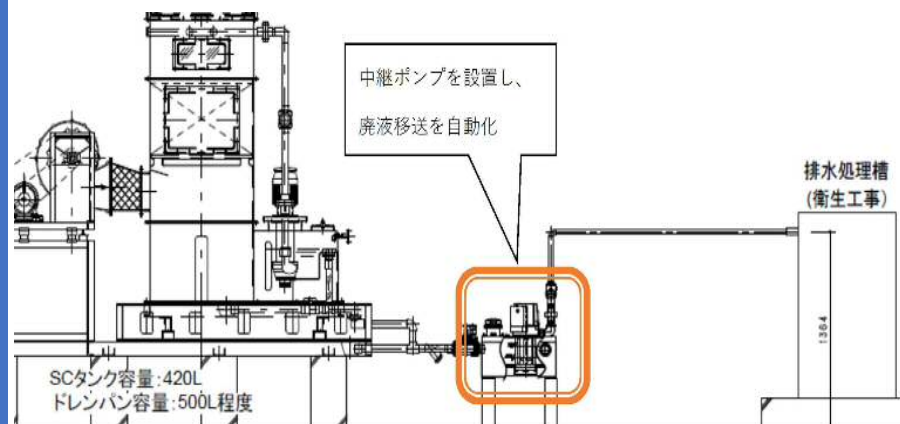
【評価】

- ・湿式スクラバー（排ガス洗浄装置）から中和処理装置への廃液移送について、設計段階では手運びを想定していたがスクラバーと中和処理装置を配管でつなぎ、自動で廃液移送できるよう中継ポンプを設置した。

- ・検査室は室内の空気の圧力を管理する必要があるが、換気扇や空調機の手元操作を誤ってしまうと空気のバランスが崩れてしまう可能性があった。そこで操作を自動で行うよう運転制御を追加した。

- ・地下ピットなど視認性の悪い場所での配管の勾配確認において、暗所でも見やすいデジタル水平器を使用して品質確認を行った。

【工事担当課】 建築部公共建築課



排ガス処理装置で発生した廃液を自動処理。手運びではなく自動化することでヒューマンエラーを取り除いた。



集中コントローラに運転スケジュールを登録し、
手元リモコンでON/OFF操作を行わない

検査室内は常に負圧である必要があり、空調機と換気扇を連動させ、自動化することでヒューマンエラーを取り除いた。



令和8年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 J E S ファシリティーズ株式会社
(旧村川設備工業株式会社)

【工事名】 新保健所建設衛生設備工事（週休2日）

【工事場所】 一宮市和光2丁目地内

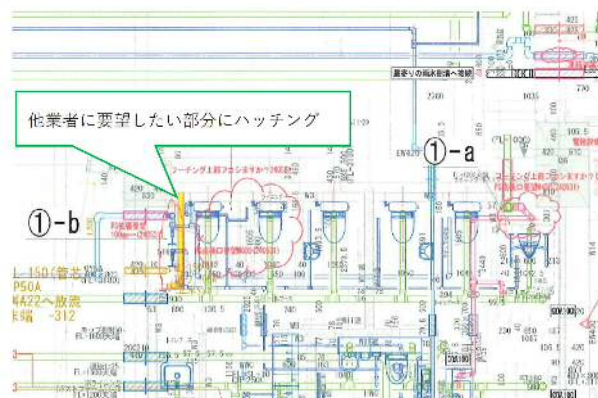
【工事内容】 新保健所建設衛生設備工事

【評価】

- ・ 建物の躯体や内装仕上げと本工事の問題点を洗い出すため、早期の段階で施工図を作成し、別途工事の建築や設備業者との取り合いを検討して、設計図面では読み取れないいくつかの問題を事前に解消でき、良好な現場施工が行えた。
- ・ 給水管の汚染を防ぐための二重式逆止弁の設置場所について、パイプシャフト内に設置する計画であったが、漏水してしまったときの対応や故障時に取替しやすい1階の消火ポンプ室に設置して、建物完成後の施設を運営していくうえでメンテナンス性を考慮した施工を行った。

【工事担当課】 建築部公共建築課

【施工図段階での問題点の解消】



建築、設備、分譲発注である特性上、現場施工前に施工業者間で問題点を洗い出し、精査する必要がある。現場での手戻りなど工期遅延となる要因を取り除く。

上図は実際の施工図の一部で、かなり早期の段階で施工図を作成し、いくつかの問題点を事前に解消し手戻りなく現場施工が行えた。



二重式逆止弁の設置場所をメンテナンス性を考慮し、1階消火ポンプ室に設置

パイプシャフト内の狭い場所に設置する予定だった設備を、消火ポンプ室に設置することで不具合が起きた時でも、広いスペースで作業できるようになった。



令和8年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 渡邊・平野特定建設工事共同企業体
（株式会社渡邊組・平野建設株式会社）
【工事名】 多加木公園流域貯留施設築造工事
【工事場所】 一宮市多加木5丁目地内
【工事内容】 流域貯留施設の築造工事

【評価】

・ 予期せぬ大量の地下埋設物（産業廃棄物）が発見した際、速やかに監督職員へ報告し、的確な分別・撤去の施工計画を提案し、工事一時中止による工期延長という厳しい状況になったが、再開後の作業効率を徹底して見直し、変更後の工期内に遅れることなく完成を成し遂げることができた。

・ グラウンド舗装においてICT建設機械（ブルドーザー）による情報化施工を導入し、現場の省人化による生産性向上を達成しただけでなく、高度な敷き均し精度を実現し、水たまりの発生を防ぐ高品質なグラウンドを完成させることができた。

・ 毎月末にドローンによる航空写真を撮影し、現場の進捗状況を地域住民へ分かりやすく掲示・発信した。この積極的な情報公開により、近隣住民の不安解消と工事への深い理解・信頼を獲得することができた。

【工事担当課】 建設部治水課



大量の埋設廃棄物の撤去という予期せぬ事態をすみやかに処理し的確に作業を行った。



ICT建設機械を活用し、現場の省人化による生産性向上と高度な敷き均し精度を実現し、水たまりの発生を防ぐ高品質なグラウンドを完成させることができた。



令和8年度 一宮市優良工事表彰（工事概要）

【施工業者】 大興建設株式会社
【工事名】 木曽川町外割田二の通り地内ほか配水管改良工事（その3）（週休2日）
【工事場所】 一宮市木曽川町外割田地内
【工事内容】 配水管の耐震化工事

【評価】

本工事は基幹管路耐震化のため、総延長L=367.7mの配水管改良工事を行った。

- ・仮設ヤード造成時の盛土に利用する土を、工事間流用による残土と購入土にて賄い、仮設ヤード撤去時にその全量を残土処分する計画であったが、工事発注後に、他部局との工事間調整が可能となったため、施工業者が残土搬出量・搬入量の具体的な調整と、自社土場を残土(V=300m³分)の仮置き場として活用して、処分時期の調整を主体的に行い、建設発生土の抑制と建設工事費の抑制に大幅に寄与した。

- ・上下水道部職員の技術向上を目的とした現場見学会を、基礎築造時と架設時の計2回開催した。水管橋架設時に、ドローンを用いた空中撮影を提案し、上下水道部にて使用する基幹管路更新事業のPR写真撮影に協力した。

【工事担当課】 上下水道部上水道整備課



造成工事で発生する残土を、他の工事現場に流用したことにより、建設発生土と建設工事費の抑制を実現した。



ドローンを用いた空中撮影の写真。基幹管路更新事業のPR写真に協力し、市民へのイメージアップに貢献した。